

事業報告書

令和2年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(1) 農作物共済関係
(引 受)

年産	共済目的及び加入方式	組合員数	引受面積	引受収量	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金(A)	交付金または納入保険料(B)	手持共済掛金(A)±(B)	
		人	a	kg	円	円	円	円	円	
令和2年	水 稲	14,928	1,405,860	50,743,583		8,506,562,966	13,887,844	納 10,509,122	3,378,722	
	陸 稲	3	242	3,923		647,295	32,634	納 24,282	8,352	
	麦	一筆方式	3	1,665	34,966		3,140,661	87,786	交 10,945,807	41,905,452
		災害収入方式	214	138,678		574,254,862	511,951,836	30,871,859		
		小 計	217	140,343	34,966	574,254,862	515,092,497	30,959,645		
	合計	延 15,148 実 14,974	1,546,445	50,782,472	574,254,862	9,022,302,758	44,880,123	交 10,945,807 納 10,533,404	45,292,526	
令和3年	一筆方式	4	1,941	41,056		3,831,224	112,405	交 8,708,383	33,094,637	
	災害収入方式	177	110,582		438,258,828	394,349,225	24,273,849			
	小 計	181	112,523	41,056	438,258,828	398,180,449	24,386,254			

(注) 表については、当該年産に係るものと翌年産に係るものを記載する。

(被 害)

共済目的	被害組合員数	共済金支払対象面積	共済減収量	共 済 金	共済金共済金額
	人	a	kg	円	%
水 稲	177	7,151.2	79,032	13,875,460	0.2
陸 稲	1	30.0	108	17,820	2.8
麦	一筆方式	1	519	66,951	2.1
	災害収入方式	149	1,031,240	83,826,204	16.4
	小 計	150	1,031,759	83,893,155	16.3
合 計	延 328	96,634.9	1,110,899	97,786,435	

【被害状況】

〔水稲〕

出穂前30日～5日頃の日照時間が極端に少なかったため、いずれの品種も平年より稈長が長くなった。このことから倒伏した圃場が平年よりかなり多く見受けられ減収につながった。また、桜川市(真壁・大和地域)の中山間部においては、電気柵の設置等により被害防止に努めているものの、イノシシによる食害等が発生した。

〔陸稲〕

8月上旬～9月中旬の気温が平年より高かったことと、降水量も少なかったことから干害が発生した。これにより不稔粒等が発生し減収になった。

〔麦類〕

全麦種において茎数、穂数、一穂当たり稔実粒数がかなり少なく減収となった。また、水捌けの悪い水田で湿害を受ける等の被害が発生した。

(支 払)

共済目的	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金共済金
			保 険 金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
水 稲	12月15日	13,875,460	3,468,865	3,378,722	7,027,873			100
陸 稲	12月15日	17,820	4,455	8,352	5,013			100
麦	一筆方式	8月25日	66,951	16,737	41,905,452	9,738,160		100
	災害収入方式	12月15日	83,826,204	32,232,806				
	小 計		83,893,155	32,249,543	41,905,452	9,738,160		
合 計		97,786,435	35,722,863	45,292,526	16,771,046	0	0	100

(2) 畑作物共済関係

(引 受)

年度	項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)-(B)
	畑作物区分								
令和2年	大豆	半相殺・一筆方式	人 9	a 6,071	kg 43,912	円 6,718,536	円 367,958	円 204,420	円 163,538
		全相殺方式	48	24,126	259,951	46,517,659	2,773,661	1,540,912	1,232,749
		小計	57	30,197	303,863	53,236,195	3,141,619	1,745,332	1,396,287
	スイートコーン	全相殺方式	108	17,088	1,378,430	254,003,241	6,991,631	3,884,223	3,107,408
	かぼちゃ	全相殺方式	77	3,239	446,382	89,771,844	2,866,732	1,592,612	1,274,120
	合計	延 実	242 234	50,524	2,128,675	397,011,280	12,999,982	7,222,167	5,777,815

(注) 当該年度の引受けに係るもののほか、過年度引受けに係るものでも、その責任期間が当該年度に及ぶものについて年度別に記載する。

(被 害)

項目		被害組合員数	共済金支払対象面積	共済減収量	共 済 金	共 済 金
畑作物区分						共済金額
大豆	半相殺・一筆方式	人 6	a 1,662	kg 3,972	円 607,716	% 9.0
	全相殺方式	16	6,965	20,351	3,632,271	7.8
	小計	22	8,627	24,323	4,239,987	8.0
スイートコーン	全相殺方式	42	6,046	82,898	15,275,594	6.0
かぼちゃ	全相殺方式	16	719	20,467	4,116,111	4.6
合計	延 実	80 79	15,392	127,688	23,631,692	

【被害状況】

〔大豆〕

6月下旬から7月下旬にかけて梅雨の長期化による気温の低下・日照不足により、主茎長、分枝数が平年を下回り、その後、田畑の排水不良の圃場では子実の変形粒・カビ粒・未熟粒・汚損粒が発生し減収につながった。

〔スイートコーン〕

6月の強風及び豪雨により、茎葉が倒伏したことで開花期であった圃場では受粉不良により稔実不良となった。その後、6月下旬から7月下旬にかけて梅雨の長期化により日照不足となり、葉鞘の成長が阻害され子実の肥大不良や先端不稔となった。また、鳥害が発生する圃場も見受けられ減収につながった。

〔かぼちゃ〕

6月の強風及び豪雨により、新芽の生育が阻害された。また、6月15日の降雹により茎葉及び果実に損傷を受けた。その後、6月下旬から7月下旬にかけて梅雨の長期化により日照不足となり、果実の肥大不足や着果不良となるものがあり減収につながった。

(支 払)

畑作物区分	項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立 金充当額	特別積立 金充当額	その他	
大豆	半相殺・一筆方式	2月3日	円 607,716	円 486,172	円 121,544	円	円	円	% 100
	全相殺方式	3月30日	3,632,271	2,905,816	726,455				100
	小 計		4,239,987	3,391,988	847,999	0	0	0	100
スイートコーン	全相殺方式	12月8日	15,275,594	12,220,475	3,055,119				100
かぼちゃ	全相殺方式	12月8日	4,116,111	3,292,888	823,223				100
合 計			23,631,692	18,905,351	4,726,341	0	0	0	100

(注) 実支払共済金の額は、未払分を含む。未払の場合の支払年月日は、支払予定日を記載する。

(3) 果樹共済関係 (なし)

(引 受)

年度	果樹区分	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)-(B)
		人	a	kg	円	円	円	円
令和元年	半相殺減収総合方式	8	95	23,775	4,339,000	221,723	204,477	17,246
	半相殺特定危険方式	162	7,704	1,903,898	396,900,000	12,726,166	11,697,033	1,029,133
	樹園地特定危険方式	77	5,306	1,331,294	246,126,000	3,385,013	3,022,685	362,328
	合計	247	13,105	3,258,967	647,365,000	16,332,902	14,924,195	1,408,707
令和2年	半相殺減収総合方式	12	141	36,060	6,733,000	331,475	305,689	25,786
	半相殺特定危険方式	140	6,588	1,619,083	348,443,000	10,832,901	9,956,799	876,102
	樹園地特定危険方式	60	4,015	1,007,240	189,208,000	2,867,868	2,560,937	306,931
	合計	212	10,744	2,662,383	544,384,000	14,032,244	12,823,425	1,208,819

(注) 当該年度の引受けに係るもののほか、過年度引受けに係るものでも、その責任期間が当該年度に及ぶものについて年度別に記載する。

(被 害)

果樹区分	被害組合員数	認定減収量	共 済 金	共 済 金 共 済 金 額
	人	kg	円	%
半相殺減収総合方式	6	10,479	1,398,150	32.2
半相殺特定危険方式	140	857,260	96,577,720	24.3
樹園地特定危険方式	74	639,865	53,763,910	21.8
合計	220	1,507,604	151,739,780	23.4

【被害状況】

〔半相殺減収総合方式〕

6月に入り一部園地において、虫害(カメムシ)による被害が発生し、果実に奇形等の被害が発生した。また、7月に入り一部園地において、梅雨の影響で病害(黒星病)が発生し、果実に病斑等の被害が発生した。

〔半相殺特定危険方式・樹園地特定危険方式〕

4月11日の降霜により、管内全域において開花前及び開花直後の幸水、豊水、あきづき、新高、につこり、新興等の雌しべが黒変し、着果不良等の被害が発生した。

(支 払)

果樹区分	支払月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
半相殺減収総合方式	12月15日	1,398,150	1,359,263	17,246	21,641	0		100
半相殺特定危険方式	12月15日	96,577,720	93,922,436	1,029,133	1,626,151	0		100
樹園地特定危険方式	12月15日	53,763,910	52,368,133	362,328	493,443	393,055	146,951	100
合計		151,739,780	147,649,832	1,408,707	2,141,235	393,055	146,951	100

(4)家畜共済関係

(引 受)

項目		有資格 頭数	事業計画 頭数 (a)	引受 頭数 (b)	計画 達成率 (b)/(a)	共済金額	徴収 共済掛金 (A)	納入 保険料 (B)	交付 金	手持 共済掛金 (A)-(B)
区分		頭	頭	頭	%	円	円	円	円	円
死亡 廃用 共済	搾乳牛	2,225	1,800	2,071	115.1	471,835,700	13,948,102	8,368,846		5,579,256
	繁殖用雌牛	466	300	496	165.3	86,041,700	658,682	395,205		263,477
	育成乳牛 (子牛等)	111	680 120	1,007 105	139.0	248,843,550	900,777	540,450		360,327
	育成・肥育牛 (子牛等)	8,732	12,300 100	13,356 352	110.5	1,810,625,850	1,771,519	1,062,889		708,630
	繁殖用雌馬									
	育成・肥育馬									
	種豚	12,377	9,600	10,301	107.3	391,974,900	3,093,840	2,062,552		1,031,288
	肉豚	114,310	79,600	80,480	101.1	837,973,600	64,507,604	43,005,057		21,502,547
	種雄牛									
	種雄馬									
	計	138,221	104,500	108,168	103.5	3,847,295,300	84,880,524	55,434,999	0	29,445,525
疾病 傷害 共済	乳用牛	2,336	2,030	2,166	106.7	43,334,000	10,992,719	6,595,616		4,397,103
	肉用牛	9,198	2,650	3,151	118.9	32,110,600	9,441,137	5,664,670		3,776,467
	一般馬									
	種豚	12,377	20	12	60.0	8,438	2,588	1,725		863
	種雄牛									
	種雄馬									
	計	23,911	4,700	5,329	113.4	75,453,038	20,436,444	12,262,011	0	8,174,433
合計	162,132	109,200	113,497	103.9	3,922,748,338	105,316,968	67,697,010	0	37,619,958	

(注) 子牛等については、事業計画頭数、引受頭数のみ記載し、その他の欄については育成乳牛及び育成・肥育牛に含めて記載する。

(事故)

区分	項目	死亡 廃用 共済			
		死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金
		頭	頭	頭	円
	搾乳牛	83	22	105	23,394,168
	繁殖用雌牛	3	1	4	885,800
	育成乳牛 (子牛等)	3 7	0	10	1,439,500
	育成・肥育牛 (子牛等)	13 37	8	58	7,959,339
	繁殖用雌馬				
	育成・肥育馬				
	種豚	42	3	45	1,936,637
	肉豚	9,212	0	9,212	86,214,822
	種雄牛				
	種雄馬				
	計	9,400	34	9,434	121,830,266

区分	項目	疾病 傷害 共済	
		件数	支払共済金
		件	円
	乳用牛	2,143	26,548,212
	肉用牛	1,632	26,904,838
	一般馬		
	種豚		
	種雄牛		
	種雄馬		
	計	3,775	53,453,050

(注) 子牛等については、死亡頭数の欄のみ記載し、その他の欄については育成乳牛及び育成・肥育牛に含めて記載する。

【事故発生状況】

〔乳用牛〕

死亡廃用共済及び疾病傷害共済において、事故頭数、事故件数、支払共済金ともに減少した。

〔肉用牛〕

死亡廃用共済及び疾病傷害共済において、事故件数、支払共済金ともに増加した。

〔種豚・肉豚〕

種豚の死亡廃用共済については、事故頭数、支払共済金ともに減少した。

肉豚については、夏場の暑さの影響により、事故頭数、支払共済金ともに増加した。

(損害防止)

一般損害防止事業を実施し、共済事故の未然防止並びに事故拡大防止に努めた。

区分	項目	実施期日	実施頭数	重点事項	経費	摘要
	特定損害防止		頭		円	円
	一般損害防止 (予防衛生措置)	4月から3月	31,835	血液検査・予防衛生・消化器予防 対策・内外寄生虫駆除等	1,936,057	連合会 1,428,356 組合 507,701

〔乳用牛〕

血液検査、ボバクチン、ビオスリーの配布による予防対策及び飼養管理指導を行った。

〔肉用牛〕

エコメクチンの散布、固形カウストン、ビオスリーの配布による予防対策を行った。

〔種豚・肉豚〕

各種殺菌剤の配布による予防対策及びPED対策として消石灰の配布を行った。

(5) 園芸施設共済関係
(引 受)

項目 施設区分	組合 員数	引受 棟数	引受 面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)-(B)
	人	棟	a	千円	千円	円	円	円
ガラス室Ⅰ類								
ガラス室Ⅱ類	26	47	319	366,338	309,419	202,849	128,791	74,058
プラスチック ハウスⅠ類								
プラスチック ハウスⅡ類	1,998	11,752	30,619	6,429,489	5,307,136	43,722,780	26,811,562	16,911,218
プラスチック ハウスⅢ類	213	293	3,811	1,440,283	1,161,819	5,862,190	3,628,122	2,234,068
プラスチック ハウスⅣ類甲	313	492	5,257	2,931,532	2,372,653	6,906,113	4,234,920	2,671,193
プラスチック ハウスⅣ類乙	44	63	912	545,297	437,881	264,379	170,314	94,065
プラスチック ハウスⅤ類	22	37	650	451,158	362,933	335,481	216,813	118,668
プラスチック ハウスⅥ類	12	22	96	12,244	10,664	269,243	172,894	96,349
プラスチック ハウスⅦ類	86	204	5,204	235,245	188,192	1,092,776	658,811	433,965
合 計	(延) 2,714	(延) 12,910	46,868	12,411,586	10,150,697	58,655,811	36,022,227	22,633,584

(被 害)

項目 施設区分	被 害			損害の額	共 済 金						共済金 共済金額	
	組合 員数	棟数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附帯 施設	施設内 農作物	撤去 費用	復旧費用			合 計
									特定園芸施設	附帯施設		
	人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	%
ガラス室Ⅰ類												
ガラス室Ⅱ類												
プラスチック ハウスⅠ類												
プラスチック ハウスⅡ類	115	263		16,055,302	5,063,396	384,292	7,365,768	39,137	159,144		13,011,737	0.2
プラスチック ハウスⅢ類	12	14		11,610,450	4,941,626		4,346,539				9,288,165	0.8
プラスチック ハウスⅣ類甲	14	14		6,361,807	794,584	203,018	4,091,840				5,089,442	0.2
プラスチック ハウスⅣ類乙												
プラスチック ハウスⅤ類												
プラスチック ハウスⅥ類												
プラスチック ハウスⅦ類	4	4		426,577	341,261						341,261	0.2
合 計	(延) 145	(延) 295	0	34,454,136	11,140,867	587,310	15,804,147	39,137	159,144	0	27,730,605	0.3

【被害状況】

4月の強風により、24戸、33棟、7,819,218円の支払いとなった。特に4月13日の強風では、1戸、1棟で施設本体、被覆物、施設内農作物が被害となり、5,446,921円の支払いとなった。また、施設内農作物の被害では、小玉スイカがホモブシス根腐病、菌核病、トマトでは灰かび病等が発生し、33戸、157棟、14,807,015円の支払いとなった。

(支 払)

手持共済掛金	既経過共済掛金	責任準備金繰入額	責任準備金戻入額	当期手持共済掛金
円	円	円	円	円
22,633,584	7,560,322	15,073,262	16,341,767	23,902,089

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金
	保 険 金	手持共済掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
27,730,605	22,184,370	5,546,235				100

(6) 建物共済関係

(引受関係)

種別	加入		共済金額	共済掛金		平均共済金額	
	戸数	棟数		純共済掛金	賦課金	戸当たり	1棟当たり
総合	5,992	8,044	9,206,301	169,157,136	59,154,698	1,536	1,144
火災	31,818	65,638	76,059,134	392,482,599	320,572,496	2,390	1,159
合計	(延) 37,810	(延) 73,682	85,265,435	561,639,735	379,727,194	2,255	1,157

(事故関係)

事故		加入共済金額	支払共済金	備考
戸数	棟数			
467	505	770,650	675,915,011 (676,048,725)	

()内は求償に係る金額を含む支払共済金

【被害状況】

支払戸数は、前年度より168戸減少したが、支払共済金については、1億266万円の支払増となった。火災による支払共済金は、5億7,804万円と全体の85.5%を占め、落雷及び風水害による事故については、管内全域で発生し7,276万円の支払いとなった。

(7) 農機具共済関係

(引受関係)

種別	加入		共済金額	共済掛金		平均共済金額	
	戸数	台数		純共済掛金	賦課金	戸当たり	1台当たり
総合	4,233	15,755	4,534,624	225,575,649	52,610,568	1,071	288
火災	2,518	4,655	484,917	4,136,266	933,053	193	104
合計	(延) 6,751	(延) 20,410	5,019,541	229,711,915	53,543,621	744	246

(事故関係)

事故		加入共済金額	支払共済金	備考
戸数	台数			
648	728	268,700	153,255,357	

【被害状況】

支払対象台数は、機種別でトラクター143台、ロータリー169台、コンバイン128台の3機種で全体の60.4%を占めた。支払共済金については、総額で前年度対比1億円の支払減となり、事故別では盗難の発生が少なかったため、9,772万円の支払減となるが、異物の巻き込みで860万円、火災で802万円の支払増となった。

(8) 保管中農産物補償共済関係

(引受関係)

種別	加入		共済金額	共済掛金		平均共済金額	
	戸数	口数		純共済掛金	賦課金	戸当たり	1口当たり
Aタイプ (一時保管)	0	0	0	0	0	0	0
Bタイプ (通年保管)	0	0	0	0	0	0	0
合計	(延) 0	(延) 0	0	0	0	0	0

(事故関係)

事故		加入共済金額	支払共済金	備考
戸数	口数			
0	0	0	0	